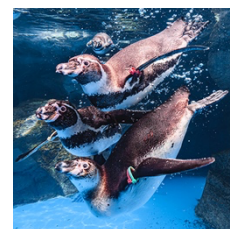


【ペンぎょ展 2023 参加アーティスト】

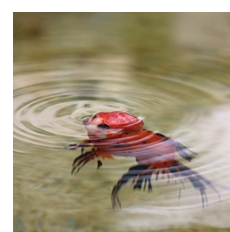
■るるなっく (Instagram @ruru79)

2014年に水族館で出会った可愛いペンギンに魅了される。ペンギンを綺麗に撮れるようカメラを購入しそのまま水族館写真にのめり込んだ。ネットへアップする写真が徐々に評価されフォトコンテスト 5 回受賞、2 度の写真作品グループへ出展する。さらに SAKANA BOOKS レーベル第 1 弾書籍『水族館人』書籍にも製作協力した。現在は水族館の生き物をほぼ毎日 SNS へ投稿している。



■中津原勇氣 (Instagram @goldfish_yuki)

栃木県生まれ。小学 4 年から高校 3 年まで全日本写真連盟・烏山支部所属し、鈴木正一郎氏に写真を学ぶ。日本写真芸術専門学校に在学中から竹内敏信先生に師事。2006 年から写真家の竹内敏信事務所所属する。主に写り込みから見える「もう一つの世界」をテーマに撮影している。初出展のペンぎょ展では新作も多く披露予定。



■オトン (Instagram @amahana_sweets)

透明水彩や色鉛筆を使い、絵本のような温かみのあるイラストや雑貨を制作する。動物・植物・食べ物をモチーフにした作品を得意とし、特にペンギンの作品を多く描く。イラストやデザインは独学で日常の中で使用できるデザイン目指している。現在は「オトンノアトリエ」という屋号で、イベントへの出店や通販での販売を中心に活動する。アナログ水彩ならではの温かい雰囲気を楽しめる作品に注目。



■池波屋 (Instagram @ikenamiya)

ミニチュアの金魚をメインに作品を発表し、今回のペンぎょ展がイベント初出展となる。金魚は型を使わずに一つ一つ全て手作りし、下塗りから何度も彩色を重ね、細かなヒレの筋一本まで丁寧に筆入れをして制作。本物のように美しくリアルな金魚を作り上げるために、作品は何種類もの素材や製作方法で試作を繰り返して現在の作品が完成した。小さいのに精巧、まるで生きているようにリアルと人気の作品。「縁日の金魚袋ストラップ」はペンぎょ展限定カラーも販売する。



■みずいち(Instagram @mizuichi_ri)

水族館が好きで動物や植物のグッズ・絵画を制作する。トートバック、スタンプなど雑貨をメインに取り扱い、水族館などとコラボレーションをしデザインを担当する。ペンぎょ展では世界のペンギンを分布図をデザインしたトートバックや1点1点手書きのポーチなども会場限定作品も販売される。



出展者は上記ほか、安堂 真季、いきもの刺繍 Nunomushi、うおづら、えまごろう、おぞね、かず乃子、黄色花、きゅう、極光金魚展、クリエイティブモーション、くわぺん、こびとペンギん、世禱、セイスケ、草庵、地球堂はんこ、ちゃきぴこ、ナカヤマアズサ、ねぎねぎ、ハラサトコ、日比谷、晴智 ありさ、ぺものづくり、雅人-masato-、まなつ&まふゆ、ゆずぼんず、0.00(rei ten rei rei)、fumika、Kirie Fabbrica、marmerry、MUKU DESIGN、non、Toma 全38組を予定。

※出展クリエイターは予定となります。